

K4シート（K4の活用に重点をおいた簡易指導案）

平成 年 月 日（ ） 校時 授業者氏名

【 1年 組 保健体育科 】

- 1 単元（題材）名 ダンス（フォークダンス・創作ダンス）
 - 2 本時の授業【教科書 ページから ページ】（6 / 6 時）
- 目標

テーマからイメージを膨らませて、グループで1つの作品をつくり上げる。（技能）
他のグループの発表を鑑賞し、互いの良さを認め合える。（関心・意欲・態度）

課題（授業の中で生徒が解決すべき・取り組むべきこと）

- ・グループで課題を見つけて躍り込みながら仕上げて発表を楽しむ。
- ・グループごとに発表をし、互いの良いところや踊りの工夫を見つけ伝え合う。

活動（課題を解決するための学習活動）

- ・フォークダンスで、みんなで交流して楽しむウォーミングアップ。
- ・グループに分かれて発表会に向けてダンスを躍り込む。
- ・もっと工夫できる場所などを出し合う。
- ・他のグループの発表を鑑賞し、良い点・工夫点を伝え合う。

まとめ（確認）

ダンスを躍り込むこと、互いにアイディアを出すことでより良い作品に仕上がっていく。

価値付け（自己評価・相互評価）

※わかったこと、できるようになったこと、
使った考え、生活とのかかわり、友だちの良
かったところよかったところ、感想等

学習カードに発表を行っての感想・鑑賞しての感想などを記入する。

K4シート（K4の活用和重点をおいた簡易指導案）

平成 年 月 日（ ） 校時 授業者氏名

【 1年 組 保健体育科 】

- 1 単元（題材）名 武道「柔道」
- 2 本時の授業【教科書 ページから ページ】（6 / 6 時）
目 標

安全に留意し互いに協力をして練習することができる。（関心意欲）
相手に応じた技を出すことができる。（技能）

課題（授業の中で生徒が解決すべき・取り組むべきこと）

- ・前まわり受け身のポイントを確認しよう。
- ・固め技（けさ固め）の攻防の方法を知り、練習してみよう。

活動（課題を解決するための学習活動）

- ・立てひざからの受け身練習
- ・頭部(後頭部、頭頂部)を畳についてしまう生徒への受け身技能確認。個別指導。
- ・ペア学習による固め技（腕の絞り、奥襟の持ち方、胸部圧迫、膝の位置）、返し動作（腕ぬき、頭抜き、足絡め、上体起こし）の約束練習。

まとめ（確認）

- ・右前まわり受け身は右腕外側が畳に触れるように回転していくと上手にできる。（上手な生徒に実演を交えて説明）
- ・動きづらいポイントを理解する。

価値付け（自己評価・相互評価）

※わかったこと、できるようになったこと、
使った考え、生活とのかかわり、友だちの良かったところよかったところ、感想等

- ・学習カードに今日わかったことや感想を記入する。

K4シート（K4の活用に重点をおいた簡易指導案）

平成 年 月 日（ ） 校時 授業者氏名

【 1年 組 数学科 】

1 単元（題材）名 変化と対応 「比例の利用」 【少人数習熟度別学習】

2 本時の授業【教科書 119 ページから 120 ページ】（1 / 2 時）

目標

比例を用いて具体的な事象をとらえ説明することができる。（数学的な見方・考え方）

課題（授業の中で生徒が解決すべき・取り組むべきこと）

工夫して紙の枚数を求めよう。

活動（課題を解決するための学習活動）

- ・ どうすれば紙の枚数を求められるか考える。
- ・ 枚数を求めるために必要な数量を考える。
- ・ 与えられた数量を使い、枚数の求め方をグループで考える。
- ・ それぞれのグループで話し合った求め方を発表する。

まとめ（確認）

紙の重さと枚数は比例関係にあるので、全体の重さを量れば枚数を求めることができる。

価値付け（自己評価・相互評価）

※わかったこと、できるようになったこと、
使った考え、生活とのかかわり、友だちの良かったところよかったところ、感想等

自己評価カードに今日の感想を記入する。

- ・ 1枚ずつ数えなくても比例の関係を使えば、枚数を求めることができる。
- ・ 枚数以外にも応用することができる。

K4シート（K4の活用和重点をおいた簡易指導案）

平成 年 月 日（ ） 校時 授業者氏名

【 1年 組 技術・家庭科 】

- 1 単元（題材）名 B 食生活と自立 2 食品の選択と保存
2 本時の授業【教科書 88ページから 89ページ】（1／6時）
目標

食品が口に入るまでの流れを知り、食品の購入のしかたがわかる。（知識・理解）

課題（授業の中で生徒が解決すべき・取り組むべきこと）

食事がどのようにして口に入るのだろう？

活動（課題を解決するための学習活動）

- ①献立に使われている食材を確認する。
- ②生鮮食品・加工食品を分類し、選ぶポイントを話し合う。（班活動）
- ③生鮮食品・加工食品の選ぶポイントを班ごとに発表する。
- ④食品が口に入るまでの流れを確認する。
- ⑤パッケージを確認する。

まとめ（確認）

毎日食べている食品は、さまざまな生産やエネルギーをつかってわたしたちの口に運ばれている。

価値付け（自己評価・相互評価）

※わかったこと、できるようになったこと、
使った考え、生活とのかかわり、友だちの良
かったところよかったところ、感想等

家庭でもさまざまな食品がどのように口に運ばれているか考えてみよう。

K 4 シート（K 4 の活用に重点をおいた簡易指導案）

平成 年 月 日（ ） 校時 授業者氏名

【 2 年 組 理科 】

1 単元（題材）名 単元 2 動物の生活と生物の変遷 （観察 3 無セキツイ動物のからだのつくりや動き方）

2 本時の授業【教科書 116 ページから 117 ページ】（4 / 7 時）

目標

- ・無セキツイ動物のからだのつくりや動き方について興味・関心を持って観察できる。（関心・意欲・態度）
- ・双眼実体顕微鏡を正しく操作しながら、無セキツイ動物のからだのつくりを観察し、記録できる。（観察・実験の技能）

課題（授業の中で生徒が解決すべき・取り組むべきこと）

- ・無セキツイ動物のからだのつくりはどうなっているのだろうか。
～軟体動物（イカ）と節足動物（エビ）のからだのつくりはどうなっているか？～

活動（課題を解決するための学習活動）

- ・手順に従い、軟体動物（イカ）、節足動物（エビ）の解剖し、スケッチする。
- ・双眼実体顕微鏡を正しく操作し、無セキツイ動物（軟体動物と節足動物）の特徴を正確にスケッチし、レポートにまとめる。

まとめ（確認）

- ・節足動物（エビ）は、からだがかさでおおわれていて、からだを保護したり、支えたりしている。
- ・節足動物（エビ）は、からだと足に節がある。
- ・軟体動物（イカ）は、からだと足には節がない。
- ・軟体動物（イカ）は、内臓を外とう膜でおおっている。

価値付け（自己評価・相互評価）

※わかったこと、できるようになったこと、
使った考え、生活とのかかわり、友だちの良かったところよかったところ、感想等

- ・観察の結果から、無セキツイ動物（軟体動物と節足動物）のつくりとはたらしきについて説明しレポートに記入する。

K4シート（K4の活用に重点をおいた簡易指導案）

平成 年 月 日（ ） 校時 授業者氏名

【 2年 組 社会科 】

1 単元（題材）名 欧米の進出と日本の開国 （本時：近代革命の時代 ～イギリスの革命とアメリカの独立～ ）

2 本時の授業【教科書 134 ページから 135 ページ】（1 / 6 時）

目標

欧米諸国（イギリス・フランス・アメリカ）では、近代革命によって政治と社会が大きく変化し、近代国家を形成していったことを、「市民」に影響を与えた啓蒙思想家の理論とともに理解する。（知識・理解）

課題（授業の中で生徒が解決すべき・取り組むべきこと）

欧米諸国はどのように発展していったのか。[近代革命の時代]

活動（課題を解決するための学習活動）

- ①三人の啓蒙思想家の理論はどのような内容か。
- ②「市民」とはどのような人々か。
- ③イギリスの二度の「市民革命」によって、イギリスの政治はそれまでの政治と異なり、どのように変わったか。
- ④アメリカの、植民地支配からの独立は、どのような過程を経て達成され、歴史上どのように位置付けられているか。

まとめ（確認）

イギリスは二度にわたる市民革命によって、議会政治を確立させ、近代国家としてのもとを築いた。
アメリカの独立は、民主主義を実現する革命と位置付けられる。

価値付け（自己評価・相互評価）

※わかったこと、できるようになったこと、
使った考え、生活とのかかわり、友だちの良かったところよかったところ、感想等

「議会政治」は、17 世紀以降の欧米諸国の革命によってもたらされたものであり、そこには「市民」を支える啓蒙思想家の理論が存在した。

K4シート（K4の活用に重点をおいた簡易指導案）

平成 年 月 日（ ） 校時 授業者氏名

【 2年 組 技術・家庭科 】

- 1 単元（題材）名 機器の安全な利用と保守点検
- 2 本時の授業【教科書 108ページから 110ページ】（1／7時）
目標

スイッチの特徴を理解し安全な活用（保守・点検）ができること。（創意工夫）

課題（授業の中で生徒が解決すべき・取り組むべきこと）

条件に合った回路をつくろう。 ～省エネの回路をつくるためには～

活動（課題を解決するための学習活動）

- ・「駐輪場の照明を設置しよう」 条件は「省エネルギー」である。
- ・5種類のスイッチについて説明を聞き理解する。
- ・生活班で条件に合った接続方法を考え検討する。
- ・各班の発表。

まとめ（確認）

- ・スイッチの特徴（長所）を知ると、省エネの回路ができる。
（ 部を生徒から出させる。）

価値付け（自己評価・相互評価）

※わかったこと、できるようになったこと、
使った考え、生活とのかかわり、友だちの良
かったところよかったところ、感想等

- ・いろいろなスイッチの特徴を理解し、家でも使用されている回路を見つけよう。（次時の授業で確認する）

K4シート（K4の活用和重点をおいた簡易指導案）

平成 年 月 日（ ） 校時 授業者氏名

【 2年 組 英語科 】

1 単元（題材）名 PROGRAM 7 If You Wish to See a Change

2 本時の授業【教科書 64ページから 69ページ】（7 / 7 時）

目標

本文の内容を理解し、英語でまとめたり抜粋したりできる。（理解・表現）
本文の内容について、自分の意見を簡単な英語で書くことができる。（表現）

課題（授業の中で生徒が解決すべき・取り組むべきこと）

セヴァンさんの行動や考えを英語で説明しよう。

活動（課題を解決するための学習活動）

- ・本文の表現を使って、セヴァンさんの言動を英文でまとめる。
- ・セヴァンさんの言動について、それについて考えたことをグループで話し合い、
I think ~を使って英文にする。

まとめ（確認）

グループで作成した英文を発表する。
例) I think Severn is great because she met and talked with people around the world.

価値付け（自己評価・相互評価）

※わかったこと、できるようになったこと、
使った考え、生活とのかかわり、友だちの良かったところよかったところ、感想等

ワークシートに PROGRAM 7 の学習を通して環境問題についてかんがえたことなどの感想を書く。

K4シート（K4の活用に重点をおいた簡易指導案）

平成 年 月 日（ ） 校時 授業者氏名

【 3年 組 国語科 】

1 単元（題材）名 古典 「いにしえの心と語らう」 夏草一『おくのほそ道』から 松尾芭蕉

2 本時の授業【教科書 150ページから 151ページ】（1／3時）

目標

歴史的背景などを想像しながら、作者のものの見方や感じ方を読み取ることができる。（読む）

課題（授業の中で生徒が解決すべき・取り組むべきこと）

俳句から芭蕉の旅に出る思いを読み取ろう。

活動（課題を解決するための学習活動）

- ・範読（国語指導CD）。
- ・古文の音読、現代語訳の黙読。
- ・俳句の鑑賞。
- ・俳句の現代語訳を参考に、芭蕉の旅に出る思いを考える。（5人グループ）
- ・各グループの発表。

まとめ（確認）

- ・もう家には帰ってくることはないだろうという思い。
（生徒から出させたい芭蕉の旅に出る思い）

価値付け（自己評価・相互評価）

※わかったこと、できるようになったこと、
使った考え、生活とのかかわり、友だちの良
かったところよかったところ、感想等

- ・俳句には、芭蕉の旅先での思いが込められていることを理解する。
（生徒のまとめを受けて、教師が価値付けをする）

K4シート（K4の活用に重点をおいた簡易指導案）

平成 年 月 日（ ） 校時 授業者氏名

【 3年 組 美術科 】

1 単元（題材）名 鑑賞 お寺のふしぎ ～清水寺の謎にせまる～

2 本時の授業【教科書 ページから ページ】（1 / 2 時）

目標

- ・謎を解くために意見を出し合い積極的に参加することができる。（関心・意欲・態度）
- ・謎を解き、知ることを楽しみ味わったことをワークシートに記入できる。（鑑賞）

課題（授業の中で生徒が解決すべき・取り組むべきこと）

清水寺にある謎を解明しよう。

活動（課題を解決するための学習活動）

- ①3～4人の小グループを作り、各割分担をしよう。
- ②出題される謎について自分の考えを付箋に書こう。
- ③グループで意見を出し合い、考えの違いや共感から解明に導こう。
- ④グループ毎に発表しよう。

まとめ（確認）

- ・色々な謎があつて面白い。初めて知ったことが沢山あった。
- ・人によって意見が全然違っていて納得できるものもあった。
- ・解明は難しかったけど、今度行く機会があったら確認したい。

価値付け（自己評価・相互評価）

※わかったこと、できるようになったこと、
使った考え、生活とのかかわり、友だちの良
かったところよかったところ、感想等

芸術作品を見るだけでなく、「鑑賞」はいつどんな時でもできる。視点と気持ちの持ちようで、何気ないものも表情豊かに見えてくる。

K4シート（K4の活用に重点をおいた簡易指導案）

平成 年 月 日（ ） 校時 授業者氏名

【 3年 組 音楽科 】

- 1 単元（題材）名 日本伝統音楽に親しもう ～雅楽～
- 2 本時の授業【教科書 34ページから 35ページ】（1／2時）
- 目標

- ・ 平調「越天楽」の速度の変化や旋律の重なりを感じ取りながら鑑賞する。（音楽への関心・意欲・態度、鑑賞の能力）
- ・ 日本伝統音楽の伝承方法や特徴を理解し、平調「越天楽」の旋律を唱歌することができる。（音楽表現の技能）

課題（授業の中で生徒が解決すべき・取り組むべきこと）

- ・ 日本伝統音楽はどうやって伝わってきたのだろう。

活動（課題を解決するための学習活動）

- ・ 伝言ゲームのように音を伝え、どのように音楽を伝えるか考える。（グループ）
- ・ フラッシュカード、ワークシートを用いて雅楽で使う楽器の名前と姿を知る。
- ・ 平調「越天楽」の主旋律を唱歌し、音の高さや速度の変化を感じる。
- ・ 平調「越天楽」の合奏を鑑賞し、主旋律の重なりや変化に気づく。
- ・ 唱歌の特徴を西洋音楽の伝承方法と比較しながら理解する。

まとめ（確認）

- ・ 日本伝統音楽は、唱歌という方法で伝えられてきた。

価値付け（自己評価・相互評価）

※わかったこと、できるようになったこと、
使った考え、生活とのかかわり、友だちの良
かったところよかったところ、感想等

- ・ 身近な日本伝統音楽や楽器（お囃子、民謡、三味線）も歌（唱歌）で伝
わってきた。